

## 第12期 第1回国立市ごみ問題審議会 議事録

日 時 令和2年（2020年）7月14日（火）午後2時00分～午後3時30分  
場 所 国立市役所北庁舎 第7会議室  
出席者 山谷会長、山崎副会長、内海委員、楠田委員、隈井委員、田中委員、十松委員、速水委員、  
山岸委員（委員は50音順）  
事務局 黒澤生活環境部長、中村ごみ減量課長、豊島清掃係長、河内清掃係主査、安波環境センタ  
一所長、岡田清掃係主事

### 【議事要旨】

#### 1. 市長挨拶

#### 2. 委嘱

#### 3. 委員紹介

#### 4. 事務局職員紹介

#### 5. 会長・副会長の選出

委員の互選により、山谷委員が会長、山崎委員が副会長に選出された。

#### 6. 諮問

以下の件について、市長から会長に諮問した。

- ・ 国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく進捗状況の評価について
- ・ 国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく第2期目標の見直しについて

#### 7. 審議会の運営について

原則として会議は公開することとし、傍聴を認めることとした。

また、原則として発言委員名を明らかにした会議録（要点筆記）を作成し、市ホームページで公開することとした。

#### 8. 今後のスケジュール（案）について

資料に基づき、事務局から今後のスケジュール（案）について説明した。

- ・ 令和2年度は国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく令和元年度の進捗状況の評価について全5回で審議
- ・ 令和3年度は国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく平成28年度～令和2年度の進捗状況の評価と第2期目標の見直しについて全7回で審議

【隈井委員】 書面会議とはどのように行うのでしょうか。

【事務局】 郵送かメールで資料をお送りし、ご意見等を事務局にいただき、それを共有しながら進めていくかたちになるかと思います。

【山谷会長】 審議のたたき台となる、国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく進捗状況の行政による評価はいつ頃できるのでしょうか。

【事務局】 ちょうど作成しているところで、今月下旬から来月上旬に市民からの意見募集をした後にお送りする予定です。

【山崎副会長】 ウェブ会議で行うことはできないのでしょうか。

【事務局】 環境を整え始めているところではあります。状況に応じて、柔軟に、安全第一で開催していきたいと思います。

【内海委員】 オンライン会議ができる方はオンラインで、できない方は書面というかたちでもよいのではないのでしょうか。

【事務局】 通常どおりの開催が難しい状況になってしまいましたら、また検討させていただきたいと思います。

## 9 国立市のごみの現状と課題について

資料に基づき、事務局から国立市のごみの現状と課題について説明した。

- ・ 国立市のごみの現状と課題について
- ・ 国立市災害廃棄物処理計画の策定について

【十松委員】 7月1日からレジ袋が全て有料化されましたが、その影響を数字として把握しているのでしょうか。

【山谷会長】 レジ袋の辞退率は小売店に聞くしかありませんか。

【事務局】 そうですね。強いて言えば、レジ袋を捨てる場合は容器包装プラスチックとして捨てるので、その量や、その中のレジ袋の組成比率が減るかもしれません。

【隈井委員】 4月からごみの持込の際のチェックを厳しくしていますが、持込の粗大ごみが増えて、収集の粗大ごみが減っているのはなぜでしょうか。

【事務局】 ルールを厳しくしたことで、変な事業者が来ることとかは少なくなったと思うのですが、コロナの影響で断捨離する方が非常に多く、持込の量が増えました。また、収集の重さは減っているのですが、件数は増えていて、想像ですが、コロナの影響で引っ越しがなくなり、断捨離のごみが増えたので、重いものはあまり出ず、細かいものが多く出たのかと思います。

【十松委員】 災害廃棄物処理計画は策定してからが大変だと思うのですが、何年度中に素案を策定して、パブコメをし、そして最終的にいつ頃の策定を目指しているのでしょうか。

【事務局】 今年度中に素案を策定して、パブコメをできればと考えています。他市の計画を見ると、決まった形から市の状況によって少し変えたような計画がほとんどなのですが、国立市はどの程度のもを策定していくかということも、いつ策定できるかということに影響してくると思います。

【内海委員】 これは結構重要なテーマで、急いだほうがよいと思います。まず、どういったリスクがあるのかということから始めて、豪雨の場合、地震の場合、火災の場合など、いくつか分類して進めたほうが、より具体的、機能的な計画が策定できると思います。

また、災害の種類によって地域を絞ったり、優先度をつけたりして進めてもよいかと思えます。

【隈井委員】一時にたくさんのごみが出るという意味では、コロナでも急に感染が広がって、ごみの量が増えているので、その辺のことも考えなければいけないかと思えます。

【山谷会長】多摩地域では二次仮置場をどこに設置するかという議論はされているのでしょうか。23区だと中央防波堤しかないというコンセンサスはできていますが。

【事務局】多摩地域では、二次仮置場を共同で設置しようとしている市はあまりありません。二次仮置場のイメージとしては、仮設の焼却施設や破砕施設を設けるような置場になるため、かなりの面積が必要になるので、国立市で使えそうなところは少ないかと思っています。よって、策定と前後はしてしまうかもしれませんが、近隣市と相談しながら、共同設置をしていくことになると思います。

【楠田委員】この審議会は循環型社会形成推進基本計画が対象で、一方で総合防災計画もありますが、防災の関係の審議会もあれば、災害廃棄物処理計画は2つの審議会に諮りながら策定していくのでしょうか。あるいは、災害廃棄物処理計画は循環型社会形成推進基本計画の中に入れるのでしょうか。おまけのようなものになってしまうと、うまくいかないのではないかと思います。

【山谷会長】国立市の場合は別冊で、災害廃棄物処理計画をつくるというかたちでしょうか。

【事務局】そうですね。当市は別冊で、災害廃棄物処理計画を策定していきたいと考えています。総合防災計画については、上位計画のようなかたちになりますので、その内容に沿うよう、防災の部署と連携して、内容を確認していきながら策定していくというかたちになります。

【速水委員】コロナの影響で衣類の収集が中止されていますが、まだ続くのでしょうか。

【事務局】今月から再開しています。

【楠田委員】再開したということは、またマレーシアに輸出できるようになったということなのでしょうか。

【事務局】そうですね。

## 10. その他

### (1) 次回以降の日程について

以下のとおり、第2回及び第3回を行うこととした。

- ・ 第2回 令和2年 8月21日(金) 14時～
- ・ 第3回 令和2年10月26日(月) 14時～

— 了 —